

# おばなざわ

人?かかし?  
西原地区でたしかめて!



令和2年

9月

No.827



目次

- 2 … 豪雨災害
- 5 … もう一度見返そう「防災情報ガイド」
- 6 … トピックス・市長コラム
- 8 … おばなざわ日記
- 10 … みんなのページ
- 12 … お知らせ
- 16 … おばねの方言かるた

第5回 とうべつ れんさい きかく 特別連載企画  
ほうげん  
おばねの方言かるたをつくってあそぼう!

～製作：尾花沢市むかしを語る会「いろり」 イラスト(原画)：ふるせ しおり～

おばなざわ ほうげん つか おもしろ しほう かい しょうかい  
尾花沢の方言を使った面白いかるたを市報で8回にわたって紹介するよ。  
ぜんぶあつ よ ふだ まい えふだ まい かんせい  
全部集めて読み札45枚と絵札45枚を完成させよう。

<p>「標」ふぶいて わからなくなる 通学路</p> <p><b>ふ</b> 吹きふいで わがねくなる 学校道</p>	<p>「標」追いこしたり 追いこされたりの 競争だ</p> <p><b>の</b> のっこしたり のっこされたりの 走りっくら</p>
<p>「標」カメ虫 多いと今年は 大雪か</p> <p><b>へ</b> へきたん虫 うがいど今年は 大雪か</p>	<p>「標」何もかぶっていない頭 にわか雨ふり すぶぬれた</p> <p><b>は</b> はだがつぶり かたつ雨ふり だらかつぱ</p>
<p>「標」雪がくつついた スコップで雪かき 楽じゃない</p> <p><b>ほ</b> ほっこついた サブロで雪かき 楽なえ</p>	<p>「標」カエルの子どもは おたまじゃくし やがて手が出る足が出る</p> <p><b>び</b> びっきの子どもは がえらごと やがて 手が出る足が出る</p>

- 遊ぶ方
1. 好きな色をぬろう
  2. はさみで切ってみよう
  3. かるた完成!  
遊んでみよう

市の人口と世帯

9月1日 現在	前月比
男 7,613人	(-16)
女 7,883人	(-19)
計 15,496人	(-35)
世帯数 5,408戸	(-5)

先月中の動き (届出件数)	
出生	3人
死亡	28人
転入	21人
転出	31人
婚姻	1組

表紙

人?かかし?西原地区でたしかめて!

西原地区では昨年から、地域を明るく元気にしようと地区民に呼びかけてかかし作りをしています。今年は素朴で個性的な73体のかかしが、家の前や田畑などに出現しました。畑作業しているおばあちゃんそっくりのかかしや、道端でひと息ついているおじさんなど、行き交う人の目を楽ませています。のどかな田園風景の中に溶け込んで、人なのか、かかしなのか、見分けがつかなくなってくる、不思議なかかしの郷に迷い込んでみませんか。  
(8月27日西原地区にて)

令和2年7月28日

# 豪雨災害



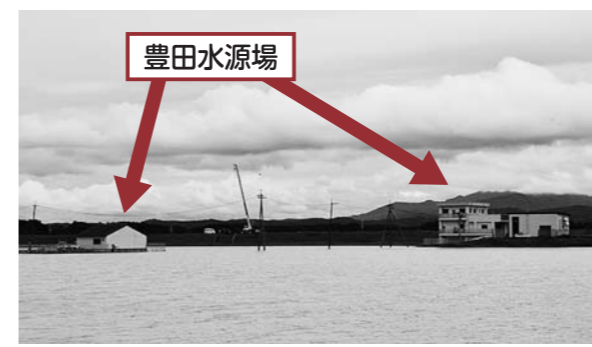
最上川の増水により被害を受けたスイカ畑(西野々)

7月27日から降り出した雨は、深夜に大雨警報レベルに達したため、午前8時45分に菅根市長を本部長とする警戒対策会議を開き、午前10時に土砂災害警戒区域に避難準備情報を発令しました。その後雨は降り続き、28日夜には最上川中流に氾濫警戒情報が発表され、毒沢地区民が避難を行いました。

翌7月29日には雨がおさまったものの、大石田町区域の最上川が氾濫。尾花沢市と大石田町に配水されている上水道の水源施設である「豊田水源場」が冠水し、施設内に濁水が入り込んだため、尾花沢地区(二藤袋を除く)と福原地区全体で断水となりました。断水と同時に始まった給水活動には、市内外のたくさんの方々からご協力をいただき、給水活動の支援を行っていただきました。

また、市内各所で大雨による土砂崩れや道路路肩の崩壊が起きました。さらに、最上川流域にある水田やスイカ畑が浸水するなど、主に福原地区で農地や農業施設にも大きな被害が出ました。

市では、被災状況の共有と市民の安全を目的とした災害対策本部を設置。被害状況の調査や被災箇所の復旧作業、支援対策などを進め、一日も早い復興に向けて取り組んでいます。



▲最上川氾濫により浸水した豊田水源場とその一帯(大石田町)



▲水が引いて水田が現れた状態(ほぼ同じ場所から撮影)



▲泥をかぶって一面白くなった水田(毒沢)



▲農政局立会いの下、揚水施設の被災状況確認(大海平)



▲増水し、散策路の一部まであふれた銀山川(銀山)



▲住宅に迫る最上川(名木沢)

## 【主な経過と対応状況】

### 7月28日(火)

- 0:21 大雨警報、洪水注意報
- 10:00 五十沢、田沢、牛房野、寺内1、南沢、丹生1・2、高橋、中刈、矢越、市野々、岩谷沢、寺町、九日町、畑沢、細野、鶴子2・4に対し、避難準備・高齢者等避難開始を発令
- 10:05 土砂災害警戒情報発表【警戒レベル4相当】
- 11:50 銀山地区に現地対策本部設置
- 12:10 五十沢、九日町、畑沢、細野、鶴子2・4に避難勧告
- 12:30 田沢、牛房野、寺内1、南沢、丹生1・2、高橋、中刈、矢越、市野々、岩谷沢、寺町に避難勧告
- 19:15 毒沢地区に避難準備・高齢者等避難開始を発令
- 20:20 最上川中流氾濫警戒情報
- 21:10 最上川中流氾濫危険情報【警戒レベル4相当】

### 7月29日(水)

- 0:16 最上川中流氾濫発生情報【警戒レベル5相当】
- 2:00 最上川の水位が大石田観測所で観測史上最高の18.59mを記録
- 4:00 豊田水源場(大石田町)が冠水
- 6:27 土砂災害警戒情報解除
- 6:40 土砂災害に伴う避難勧告を解除
- 9:00 上水道区域全域が断水(尾花沢市では二藤袋を除く尾花沢地区、福原地区合わせて3,300世帯)市内各所に給水所開設
- 16:15 毒沢地区の避難準備・高齢者等避難開始を解除

### 8月1日(土)

- 13:50 豊田水源場自動運転開始
- 15:10 尾花沢市向坂、横内通水。以後尾花沢市内各方面で順次通水。

### 8月2日(日)

- 19:00 南沢通水により、尾花沢全域通水完了。給水活動終了

## 主な被害状況(8月31日現在)

住家被害	床上浸水2件(名木沢1件、芦沢1件) 床下浸水2件(名木沢1件、荻袋開拓1件)
上水道	尾花沢地区(二藤袋除く)、福原地区合わせて3,300世帯で断水 7/29(水)9:00→8/2(日)19:00完全復旧
道路被害	市道法面崩落(4カ所)、市道路肩崩落等(6カ所)、大沢川護岸崩落、自宅裏山崩れ(細野地区)等
農地被害	揚水機場浸水(5件)、水田・農道・水路への冠水、土砂堆積等

## 避難状況

### 【指定避難所】

サルナート	1人
寺内多目的集会施設	17人
環境衛生センター	28人
さくら保育園	2人
宮沢小学校	1人
宮沢地区公民館	2人
宮沢地区地域福祉交流センター	1人
上柳健康増進施設	1人
ときわ保育園	6人
旧鶴子小学校	3人

### 【一時避難所】

市野々公民館	9人
細野地区集落センター	3人

災害は突然やってくる！

もう一度見返そう

「防災情報

ガイド」

いざという時のために  
日頃からの備えが大切！

近年、地震や風水害被害が頻繁に発生しており、市内のどこでも地震や大雨など災害が発生してもおかしくない状況にあります。

この度の豪雨災害でも、最上川氾濫による上水道区域の断水という事態となり、ご家庭に給水用ポリタンクの備えがなかった方もおられたのではないのでしょうか。また、急な避難のため、避難先がわからなかったり、非常時持ち出し品がわからない方もおられたのではないのでしょうか。

尾花沢市では、昨年度「防災情報ガイド」を作成し、市内全世帯に配布しました。このガイドブックでは、想定される大きな災害（風水害・洪水・土砂災害・地震）のそれぞれの対策や防災マップ、災害情報の入手方法などをまとめています。

この機会にぜひ見返して、いざという時のために備えておきましょう。

「防災情報ガイド」のポイント

防災情報ガイドに掲載されている主な情報を紹介しますので、見返す際の参考にしてください。

想定される災害と、その対策はどうなっているの？

(3～6ページ参照)

- 風水害対策 ●洪水ハザード情報
- 土砂ハザード情報 ●地震対策

自分の住んでいるエリアの危険な場所を「防災マップ」で確認！

(14～50ページ参照)

避難所はどこですか？

(11～12ページ参照)

※14～50ページの防災マップにも避難所が表示されています。

非常時に持ち出すものは？

(7ページ参照)

※いざという時にすぐに持ち出せるように日頃から準備して、置き場所も決めておきましょう。

わが家の防災対策をもう一度チェック！

(8ページ参照)

自分で災害情報を入手することが大切！

(10ページ参照)

- 防災行政無線
- 防災行政無線テレホンサービス（無線が聞こえない場合、電話で同じ内容を聞くことができます。）
- 登録制メールによる災害・防災情報配信
- インターネットを利用した各種リアルタイム情報



▲防災マップのページを開いて、自分の住んでいる区域の危険場所や避難所を確認しておきましょう。

◆問い合わせ先  
総務課防災危機管理室【内線234】

断水期間中の入浴支援

断水地域の住民へ、利用時間延長、利用料金割引・無料化の支援をいただきました。

- 村山市「基点温泉」
- 舟形町「若あゆ温泉清流センター」
- 東根市「さくら湯」
- 銀山温泉「しろがね湯」
- 花笠温泉「ふくの湯」
- 徳良湖温泉「花笠の湯」
- 花笠高原荘「御所乃湯」



▲陸上自衛隊第6師団による給水支援



▲北村山高校生による給水ボランティア



▲市役所の受水槽へ毎日給水を行い、24時間トイレを解放しました。



▲山形県より赤ちゃんのいる世帯へ乳児ミルク用飲料水配布が行われました。



▲たくさんの自治体・団体から給水活動支援をいただきました。(写真は友好都市宮城県岩沼市)



▲たくさんの自治体・団体から飲料水等を寄附いただきました。(写真は福島県相馬市から運ばれた飲料水)

ふるさと納税「災害特設サイト」からのご支援

インターネットのふるさと納税仲介サイトに災害支援ページが開設され、たくさんのご寄附をいただいています。

- ふるさとチョイス (7月31日～12月31日まで)
- さとふる
- 楽天ふるさと納税

あたたかいご支援  
ありがとうございました

「給水支援」

- 岩沼市(災害協定) ●大崎市(災害協定) ●加美町(災害協定)
- 気仙沼市 ●村山市 ●南陽市 ●舟形町 ●日本水道協会(山形市・上市市・天童市・東根市) ●陸上自衛隊第6師団第20普通科連隊
- 尾花沢大石田管工事協同組合(災害協定) ●北村山高等学校の生徒の皆さん(給水活動ボランティア)

「支援物資等寄附」

- 山形県(乳幼児ミルク用飲料水500ml 1千128本、ポリタンク304個)
- 岩沼市(ペットボトル飲料水13箱) ●相馬市(飲料水1,7千539本・600ml 1万8本・1.5ℓ 1千512本) ●気仙沼市(飲料水2,21千本)
- (株)おーばん(飲料水2,260本) ●山形新聞社(飲料水用ビニール袋100枚、タオル150本) ●(株)オオバ(飲料水2,248本・555ml 480本) ●(株)ジョージアプレミアムフーズ(天然炭酸水500ml 1千本) ●(株)東北消防設備(飲料水500ml 240本) ●SMBBC日興証券(飲料水2,260本)
- (株)バイタルネット(飲料水2,230本) ●(株)バイタルネット村山支店(飲料水2,218本) ●(株)ススケン山形支店(飲料水2,26本) ●田辺三菱製薬(山形営業所)(飲料水2,26本) ●大日本住友製薬(東北支店山形営業所)(飲料水2,26本) ●(株)ツムラ仙台東支店(飲料水2,26本・500ml 2本) ●(公社)山形県栄養士会(乳児用液体ミルク200ml 60缶) ●仙台市福住町内会(飲料水2,2168本・500ml 200本、レトルトカレー100食)
- 奥州水沢市民ボランティア(心ほごるプロジェクト)(飲料水2,2120本・600ml 48本) ●気仙沼市本吉町津谷地域振興会有志(飲料水2,2330本) ●仙台市T氏(タオル1箱)
- 【見舞金】
- 日立キャピタル(株)100万円 ●生活協同組合全国都市職員災害共済会20万円 ●山形県市長会(全国市長会)10万円 ●紺野栄作60万円 ●梶熊昭夫5万円

※敬称略・順不同

トピックス  
**TOPICS 1**

高齢者叙勲  
**豊島陽太郎氏(荒町)**

豊島陽太郎氏(荒町)が地方自治功勞により「瑞宝双光章」を受章され、7月22日に豊島氏宅で叙勲伝達式が行われました。

豊島氏は昭和27年に常盤村役場職員として入庁し、34年にわたり尾花沢市職員として務められた後、昭和61年9月から平成5年3月までの6年6カ月の間、尾花沢市助役として市政の発展に多大な貢献をされました。

これまでのご功績に敬意を表し、今後益々のご活躍をお祈りいたします。

※瑞宝章：国家または公共に対し功勞があり、特に公務等に永年にわたり従事し、功績をあげた方に授与される章です。



市長より勲章と勲記を手渡された豊島氏(写真右)

トピックス  
**TOPICS 2**

山形県建設技術協会  
会長賞(山建賞)  
**三共開発(株)が受賞**

このたび、山形県建設技術協会が主催する「山建賞」に、市町村工事の道路部門で、三共開発(株)が施工した平成30年災第835号市道Ⅳ-461号線寺山橋梁災害復旧工事が選ばれました。これは、平成30年8月の大雨の際に被災した岩谷沢地区の寺山橋を、地区民が安心して生活できるよう、橋と橋台とを一体化して川が増水しても橋が被災しないような特殊工法を用いて、災害復旧工事を行ったことが認められたものです。

協会では、建設技術の向上に寄与するため、県内の建設業者が受注した公共工事(または業務)を対象に、優秀な建設事業等を行った企業を表彰しています。



受賞の報告に市役所を訪れた三共開発株式会社代表取締役(写真左)

トピックス  
**TOPICS 3**

新たに1企業を追加  
**消防団協力事業所  
表示証交付式**

8月20日、市役所で消防団協力事業所表示証交付式が行われ、今回新たに(株)菅野測量設計に表示証が交付されました。

この表示証は、会社勤務中の団員が万一の災害時に出勤できるように協力する事業所に交付するもので、本市では平成20年からこの制度の運用を開始しており、この制度で認定された事業所はこれまでに20力所になりました。

(株)菅野測量設計本間政人代表取締役は「会社としても消防団に協力していきますので、今後ともよろしく願います。」とあいさつされました。



消防団協力事業所表示証を交付された(株)菅野測量設計本間代表取締役(写真中央)

トピックス  
**TOPICS 4**  
第1回  
**「総合企画審議会」**

令和3年度から10年間のまちづくりの指針となる「第7次総合振興計画」の策定に向けて、学識経験者や団体、関係機関の代表者で構成される「総合企画審議会」を設置し、8月19日に第1回の審議会を開催しました。

第1回審議会では、会に先立ち委員22人へ市長から委嘱状が交付され、会長に笹原光政氏(尾花沢市連合区長兼会長)、副会長に川村一義氏(山形大学准教授)が選出されました。

市長からは「次期計画は、誰もが住んで良かったと思える尾花沢を目指して、市民と行政が連携して未来に誇れる元気なまちづくりを進めていくためのもの」と話しました。

その後の協議では、先に市民を対象に行われた「尾花沢市まちづくりアンケート」の調査結果(市報おばなざわ7月15日号掲載)と、第6次総合振興計画の検証結果、さらに、「市民ワークショップ」の開催状況が報告され、次期計画策定にあつての今後の方針と基本構想の枠組み等について話し合われました。委員からは、「子どもの保育や教育環境が充実したまちづくりが重要ではないか」や、「人口減少対策では移住者の視点が必要ではないか」などの意見



▲第1回審議会の様子。22人の委員が今後10年間のまちづくりの基本構想と計画について協議を行い、原案をまとめます。



▲「第7次総合振興計画」策定について審議会の意見を求めるため、市長から笹原会長へ「諮問書」が手渡されました。

が交わされました。

審議会では、今後4回にわたり協議を重ねて計画(案)をまとめ、来年2月に開催する第5回審議会でも市長へ答申する予定です。

9月に入ってもなお残暑厳しい日が続いており、さすがに秋が過ぎか、でしょうか。

さて、小学校、中学校では、コロナ禍の中工夫をこらして運動会が開催されました。いろんな意味で思い出になったものと思えます。

今年には新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、おばなざわ花笠まつりが中止となりましたが、8月27日の諏訪神社例祭が動画投稿サイトでライブ配信され、普段は見ることができない神事の様子を多くの方に見ていただきました。来年は例年通りに祭りが開催され、勇壮華麗な笠回しが街中を彩ることを願っております。

さて、第7次尾花沢市総合振興計画の策定にあたり、各地区・集落のご協力を得て、先月から「未来の尾花沢を語る会」が始まりました。3密対策に配慮して開催しておりますが、参加して下さった市民の皆様からは様々なご意見を頂戴しておりますので、次期計画に反映してまいります。

また、今月6日には、大学生から高齢者そして様々な職種の方々による「尾花沢市の未来を考えるワークショップ」が開催され、昨年から6回の開催を通してまとめられた本市の未来に向けた取り組み案を、産業・健康・福祉・都市基盤・子育て・教育・協働・行政財政の各分野ごとに報告していただきました。長期間にわたりワークショップに参加して下さった皆様に感謝申し上げます。また、頂戴しました提案は、次期計画や今後の施策に活かしてまいります。

現在、新型コロナウイルス感染症の緊急対策第6弾として、第24弾元氣おばな商品券の発行など、各種事業を計画しております。市全体が元氣を取り戻せるような事業を展開してまいりますので、引き続き皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**尾花沢市長 菅根花雄**



市長コラム

**新たなルートに挑戦！  
御堂森「山の日」記念登山**

8月10日、細野地区で第5回御堂森「山の日」記念登山が行われ、44人が参加。今回は国土地理院に新たに登録された登山道のお披露目も兼ねており、全長約9.5km、登りと下り合わせて約8時間の行程に挑みました。途中かなり急な斜面もあって難易度が高く、猛暑となったこの日は特に厳しい登山でしたが、長い道のりから帰着した参加者たちは、達成感と爽快感に浸っていました。



**玉野地区シンボルの山「二ツ森」  
男山の登山道を新たに整備**

二ツ森は、南峰である女山と北峰である男山の2つの峰が連なる山です。これまでは女山までの登山道しかありませんでしたが、二ツ森観光開発促進委員会では、刈払いやロープ設置などを行い、このたび新たに男山の登山ルートも整備しました。

男山は女山よりも少し難易度の高いルートですが、女山とはまた違った登頂の喜びと頂上からの眺望が味わえそうです。

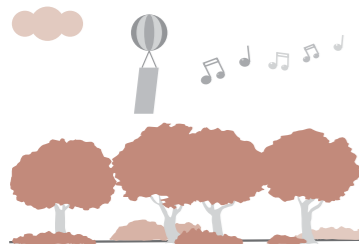
**おばなざわ日記** *Obanazawa* **Diary**

あなたのまわりの、身近な話題や出来事などをどしどしお寄せください！

☎ 総合政策課 ☎ 22-1111

**花笠まつりの雰囲気味わって  
諏訪神社で「まつりばやし」演奏**

例年8月27日・28日に開催される「おばなざわ花笠まつり」が、今年は新型コロナウイルスの影響により中止となりました。まつりの雰囲気を少しでも感じてもらうと、27日の諏訪神社例祭神事の様子を「YouTube」で配信。また、夕方からは「まつりばやし」の演奏が奉納され、近所の方々がお囃子の音色を味わっていました。



**巨大なダムを真近に体感  
常盤小学校「新鶴子ダム」見学**

7月22日、常盤小1・2年生18人が、新鶴子ダムを見学しました。村山北部土地改良区職員から「新鶴子ダムは農業用に作られたもので、岩石や土砂を積み上げて建設した。」など説明を受け、めったに入ることのできないダムの内部も見学し、ダム内部にある長い階段に驚いていました。



**手づくり体験で夏の思い出を  
夏休み子ども体験教室**

8月7日、宮沢地区で子ども体験教室が開催されました。

参加した小学生13人は、公民館でステンドグラス風ランプシェード作りを体験。カラフルなセロハンを張り付けた素敵なランプができあがりしました。その後市野々に移動し、窯焼きピザ作りに挑戦。尾花沢産小麦で作ったピザ生地地に夏野菜をトッピングし、「なたぎり窯の会」の方から焼いてもらった熱々ピザの味を楽しみました。



**福原小学校火起こし体験  
野焼きで縄文土器づくりに挑戦**

8月21日、福原小6年生が縄文時代の火起こしと土器の野焼きに挑戦しました。火起こしは木のハンドルを上下させると真ん中の木が回転し、下の板との摩擦で火種ができる仕組み。互いに声援を送り合い、1時間以上夢中で取り組みましたが、タイムアップ。代わりに火付け石で火を起こし土器を焼き上げました。児童たちは材料集めから作り上げた土器で抹茶を飲む日を楽しみにしていました。



**釜ヶ沢大明神奥の院例大祭  
電光石火の早業を披露**

居合道ゆかりの地である細野地区の釜ヶ沢大明神奥の院で、居合道の奉納演武が行われました。参拝後は同地区の農家レストラン蔵で例大祭が行われ、剣士の皆さんが地区の方々を前に演武を披露。素早く力強い剣さばきに拍手が送られました。剣士代表の鈴木伸昌先生は「昭和41年に始まった例大祭が続いているのは、奥の院までの参道を整備している地区の方のおかげです」と挨拶されました。



# Jump はばたけ ジャンプ! 中学生



野球  
大好き!

福原中学校 2年  
戸田 陽菜 さん  
(芦沢駅前)

「2日目まで残ります!」

小学生の時から野球を続けている陽菜さんは、「2番はお前のために取ってるから」と監督からの熱烈な勧誘を受けて、今年から中学女子野球チーム「スマイルガールズ」に加入しました。試合ではランニングホームランでチームに勝利をもたらし、キャッチャーとして打者の少しの重心の変化を読み取り「盗塁しそう。けん制して」の合図をピッチャーに送ります。キャッチャーの魅力は自分だけが違う方向を向いているところだそう。

大好きな野球を始めたいきっかけは嫌々連れて行かれた弟の少年野球チームの体験練習。全然打てないし、上手にはできなかったけどとても楽しかったそうです。

目標は9月の東北地方女子野球大会で2日目に残ること。2日目に何かあるの?と聞いてみると、チームメイトの一人が1日目は試合に出られず2日目から参加すること。その子と一緒に試合に出ると約束したから、絶対に2日目に残ると意気込んでいました。

## 北村山高校生 Presents きた★スタ!

尾花沢を元気にします

北村山高校では、8月に豪雨災害の復旧ボランティアを行いました。また、中学生向けの学校説明会を行いました。

vol.46

編集委員の皆さん



左から 渡辺康聖 石垣陽暉 伊藤由那



断水地区のために!



部活動の様子を中学生へ!



学校の魅力を紹介!



もうひと踏ん張り!

7月末、豪雨により最上川が氾濫し、尾花沢市や大石田町が甚大な被害を受け、北村山高校でも一時、一部の生徒が登校できない状況となりました。この影響で断水となり、北村山高校では運動部が尾花沢市役所で給水活動の補助を行いました。また、部活動ごとに、浸水被害を受けた家屋の瓦礫の片付けや掃除などの手伝いを行いました。私達は、ボランティアを通して災害の怖さや助け合うことの大切さを学びました。

8月1日には、中学生に向けた学校説明会があり、生徒会執行部がプレゼンテーションや校内の案内を行いました。中学生の皆さんからたくさん参加を頂き、とても嬉しかったです。多くの中学生の皆さんが北村山高校に入学してくれるのを楽しみにしています!

## ACCESS My Class アクセス マイクラス



玉野小学校  
6年生13人

### 先生からの ひびこ

溝越 敬子 先生

「ピンチはチャンス!」コロナ禍の中だからこそ、みんなのアイデアが生きてきます。「どのようにしたらできるか」などを工夫しながら、一緒に卒業の日を迎えましょう。

新しい日常の中でも、わたしたちは、毎日前向きに楽しく学校生活を送っています。

わたしたちは、「めざせーかっこい」6年生を合言葉に、みんなで協力することやいろいろな挑戦をすることをがんばっています。

6年生になり、全員が縦割り班の班長・副班長になりました。低学年に教えることがたくさんありますが、これも新たな挑戦の一つととらえて一生懸命に取り組んでいます。

「めざせーかっこい6年生」



玉野小学校 6年  
大山 愛花さん(下原田)  
近藤 瑞姫さん(母袋)

## ユウゴのり伝

### 市野々のお宝炭焼窯 姿を変えてピザ窯へ なたぎり窯の会



▲なたぎり窯の会の皆さん

「なたぎり窯の会」では、かつて市野々で盛んだった炭焼窯の技術でピザ窯を作成し、雪まつりやドツキ市など市内のイベントに出店しています。移動式の土色の窯で焼いたピザは、子どもやお年寄りも1枚ぺろっとたいらげる美味しさ。

昔、市野々地区では現金収入として炭焼が盛んで、8割以上が個人所有していた炭焼窯は市野々のお宝でした。尾花沢市主催の行事「地域のお宝さがし」で、市野々地区の有志が炭焼窯に目をつけ、ピザを焼いたらおもしろいんじゃないかと盛り上がり、山口恵次さん監修のもとピザ窯が完成。



▲温度は500℃~600℃。1分程度でピザが焼き上がる。

新型コロナウイルス対策でイベントが中止となっていた最近では、尾花沢産の全粒粉小麦を使ったオール尾花沢産ピザの完成に向けて試作中。皆と集まって、美味しく焼き上げる方法や次はどんな活動をしようか相談するのがとても楽しいそうです。



▲試合終了後の選手たちが観客に手を振る様子

**モンテディオ山形 尾花沢市応援デー「雪降りや和牛」とマグネットリボン募金を贈呈**

8月23日(日)天童市のNDソフトスタジアム山形で、モンテディオ山形尾花沢市応援デーが行われました。会場では、石山副市長からモンテディオ山形の相田社長へ尾花沢市振興協議会提供による「雪降りや和牛尾花沢」を贈呈。また、市民から集められた「マグネットリボン募金」をチームへ手渡しました。さらに、マッチデープレゼントとして「尾花沢すいか」20個を提供しました。  
【試合結果】モンテディオ山形3-1ヴァンフォーレ甲府

**第24弾プレミアム付「元気おばね商品券」の販売**

30%プレミアム付「第24弾元気おばね商品券」を10月に販売します。皆さまぜひご購入ください。

- 購入までの手順
  - ①専用ハガキにて申し込み。(市報お知らせ版10月1日号にハガキと取扱店一覧が折込みされます)
  - ※10月8日(木)消印有効
  - ②購入券が送られてきます。
  - ③活性化センターにて購入。
- ※購入期間：10月16日(金)～10月18日(日)
- 販売内容／1セット1万円
- 商品券は、共通券と専用券の2種類で1セットです。
- ◎共通券：加盟店全店で利用できる券(千円券5枚)
- ◎専用券：大型店以外の加盟店で利用できる券(千円券8枚)
- 販売数／3千セット
- ※1世帯3セットまで
- 利用期限／令和3年1月31日(日)
- ※新型コロナウイルス感染症対策のため、購入時はマスク着用のごえご来場ください。
- 日時／9月27日(日) 午前10時～正午
- 場所／宮沢地区公民館
- お問い合わせ先(内線254) 商店街協同組合 ☎(22)36000 商工会 ☎(22)0128

**月額最大1万円！ 県による移住世帯への家賃補助制度スタート**

一定の条件を満たす移住世帯が賃貸住宅に入居した場合、その家賃の一部が補助されます。

- 対象世帯／①令和2年3月1日以降に県外から県内の市町村に転入された方。②転入前に公的相談窓口等を利用していること
- ③会社等の転勤や進学による異動でないこと。
- 補助対象／民間及び市町村空き家バンクの賃貸住宅の家賃補助金額／月額最大1万円(転入翌月から最大24月)
- ※詳細はお問い合わせください。
- お問い合わせ先(内線137) 住・定住推進センター ☎023(67)0777

**学校給食放射性物質測定結果**

8月27日に給食で使用された県外産食材(新潟県産エリンギ)について事前に検査した結果、放射性ヨウ素・セシウムは検出されませんでした。

◎ごとも教育課 学校給食共同調理場 ☎(24)3556

**宮沢地区個別結婚相談会開催！**

結婚の相談、親御さんの相談、なんでも乗ります。お気軽にお越しください。(事務局まで)予約ください。

- 日時／9月27日(日) 午前10時～正午
- 場所／宮沢地区公民館
- お問い合わせ先(内線40) Mail:jalane@city.obanzawa.yamagata.jp

**危険物取扱者試験準備講習会**

- 日時／10月20日(火) 午前9時～午後4時
- 場所／尾花沢市消防本部2階会議室
- 受講料／会 員：1千500円 非会員：2千円
- テキスト代／1千800円(税込)
- 申込先／尾花沢市消防本部窓口 定員／15人
- 申込期間／9月25日(金)～10月9日(金)

※受講者につきましては、尾花沢市・大石田町在住の方、もしくは勤務先が尾花沢市・大石田町の方に限らせていただきます。

**献血にご協力お願いします**

新型コロナウイルス感染症の影響で、安定的な血液確保が懸念されます。

左記の日程で献血を実施しますので、皆さまのあたご協力をお願いいたします。

また、当日は「尾花沢ライオンズクラブ」会員がお世話することにも、記念品を準備してお待ちしております。

■献血方法別の採血基準

性別	男性	女性
献血量	400ml	
年齢	満17歳～69歳	満18歳～69歳
体重	50kg以上	
所要時間	受付から終了まで20分～30分	
年間献血回数	3回以内	2回以内
年間献血量	全血採血とあわせて男性1200ml、女性800ml	
献血間隔	12週間後の同じ曜日から可	16週間後の同じ曜日から可

- 日程／9月24日(木) 受付時間／午前9時30分～午後3時30分
- 場所／市役所1階保健センター

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により講習会を中止する場合がありますので左記の問い合わせ先までご確認くださいますようお願いいたします。

◎尾花沢市大石田町危険物安全協会 ☎(22)1131

**「はかり」の定期検査にご協力を**

取引や証明などに使用する「はかり」は、2年に1度の定期検査が義務付けられています。県計量協会よりハガキが届きますので、忘れずに受検してください。

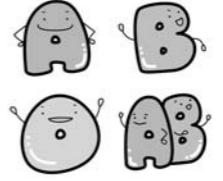
検査日	地区	検査時間
9月28日(月)	宮沢	午前10時30分～昼12時
	玉野	午後1時～午後2時30分
9月29日(火)	常盤	午前10時30分～昼12時
	福原	午後1時～午後2時30分
9月30日(水)	尾花沢	午前10時30分～午後2時30分

■場所／市役所 車庫(庁舎西側) ◎商工観光課 商工労政係【内線254】

**注意事項**

- ・成分献血はありません。
- ・65歳以上の方は60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。
- ・感染症予防対策をしっかりと行って実施します。
- ・問診にて、体調不良等の場合は献血をご遠慮いただくことがあります。

◎健康増進課 健康指導係 【内線62】



**第20回まるだし尾花沢ふれあいまつり中止のお知らせ**

10月10日～10月11日に開催を予定していたまるだし尾花沢ふれあいまつりは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止することに決定しました。

参加される皆様の安心安全を最優先に考えての決定となりましたので、ご理解とご了承をお願いいたします。

◎まるだし尾花沢ふれあいまつり部会(商工会内) ☎(22)0128

**9月21日～9月30日は秋の交通安全真民運動期間です**

日没が早まる秋以降は、夕暮れ時から夜間にかけて重大事故につながる交通事故が多発します。県民一人ひとりが安全意識の高揚を図り、交通事故防止に努めましょう。

～ゆずり合い～  
■運動の重点／新型コロナウイルス感染症防止対策に万全を期して推進しよう。

- ①子どもをはじめとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保
  - ②高齢運転者等の安全運転の励行
  - ③夕暮れ時と夜間の交通事故防止と飲酒運転等の危険運転の防止
- ◎市民税務課 市民生活係 【内線136・137】

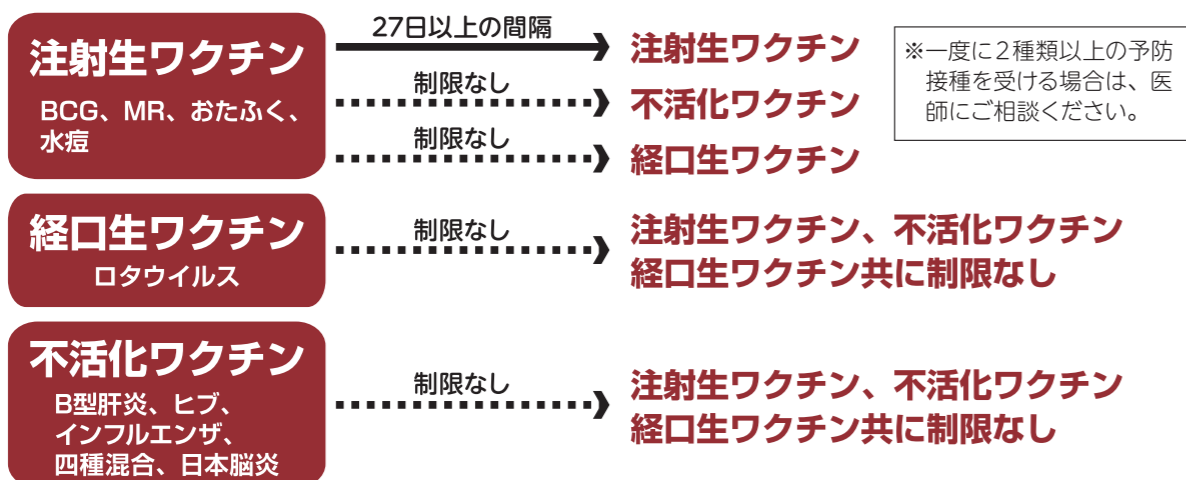
ありがとう



○市内公立・私立保育園及び市役所へ  
すいか 30個(三浦 好昭氏)

## 10月1日から予防接種の接種間隔が変更となります

子どもが受ける予防接種は、異なるワクチンの場合、接種してから次のワクチンを接種するまでに一定の間隔をあける必要がありました。しかし、10月1日からはその制限が一部緩和され、注射の生ワクチンのみ接種してから27日以上開ける必要がありますが、その他ワクチンについては下記のとおり制限なく接種することができるようになります。



※小児肺炎球菌やロタウイルスワクチンなど、同一ワクチンを複数回接種する必要がある場合、接種間隔の制限は医師の指示に従うこと。  
※ただし、同一ワクチンを複数回接種する際は、従来どおり一定の間隔をあけなければなりませんのでご注意ください。

## ミニ健康フェスタ in 上柳 参加無料

### 秋のブナ林ウォーキング

期日 **10月10日(土)**

会場 **上柳健康増進施設**

- 時間/午前10時～昼12時(集合:午前9時30分)
- 集合場所/上柳健康増進施設
- 申込締切/10月1日(木) 定員/30人
- 申込先/健康増進課 健康指導係【内線622】
- 持ち物/飲み物、着替え、タオル等



10月10日(土)～10月18日(日)の期間(開館時間 午前9時～午後4時)

上柳健康増進施設でヘルスアップ☆クイズラリーを開催しています。

生活習慣病、食育、歯の健康などについてパネル展示しており、クイズに挑戦できます!!

”楽しく学んで即実践!” できるコツをみつけていってください!!

☆全部まわって”ちょっとしたプレゼント”をゲット!! 全問正解を目指そう!!

※ただし13日(火)、14日(水)は休館となります。

#### ★生涯元気ポイント★

10月10日(土)“ブナ林ウォーキング”に参加していただいた方に2ポイント、

10月10日(土)～10月18日(日)の期間中、クイズラリーに挑戦していただいた方に1ポイント差し上げます。

【新型コロナ対策】安全に開催するために感染防止対策をお願いします

- ・こまめに手洗い、手指消毒を徹底しましょう
- ・マスクを着用、咳エチケットを心がけましょう

■問い合わせ先 健康増進課 健康指導係【内線620・621・622】

## インフルエンザ予防接種費用の一部を助成します

### 令和2年度高齢者インフルエンザ予防接種

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、今冬はインフルエンザとの同時流行が懸念されます。高齢者の方は重症化を予防するため、早めにインフルエンザ予防接種をうけていただきますようお願いいたします。

- 対象者/①市に住所を有し、予防接種日現在で満65歳以上の方  
②60歳以上65歳未満の市民で、心臓、腎臓、または呼吸器の機能に自己の身の日常活動が極度に制限される程度の障害を有する方及びヒト免疫不全ウイルスにより、免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方
- 助成期間/令和2年10月1日～令和3年1月31日
- 接種場所/市内医療機関、または北村山及び県内で指定された医療機関
- 助成額/1,900円(北村山地区での接種料金は3,900円ですので、自己負担額は2,000円となります。)
- ※県内の医療機関(北村山地区を除く)の場合は、医療機関へ直接お問い合わせください。
- ※生活保護世帯は無料ですが、健康増進課で事前の申請が必要です。
- 医療機関へ持参する物/保険証、健康手帳(持っていない方は健康増進課まで)

### 令和2年度子どものインフルエンザ予防接種

- 対象者/市に住所を有し、予防接種日現在で1歳以上中学3年生までの方
- 助成期間/令和2年10月1日～令和3年1月31日
- 接種回数/接種日現在で1歳～13歳未満は2回接種。13歳以上中学3年生までは1回接種。
- 接種場所/市内医療機関及び北村山地区内子どもインフルエンザ受託医療機関。  
※医療機関によっては予約が必要な場合もあります。  
※受託医療機関については、医療機関または健康増進課にご確認ください。
- 助成額/1回の接種につき、1,900円または予防接種費のいずれか低い額を助成します。  
接種料金は各医療機関や回数によって異なります。
- 医療機関へ持参する物/接種券(市外の医療機関のみ。健康増進課の窓口で発行) 予診票(健康増進課または各医療機関に準備しています) 保険証、母子健康手帳

## 10月1日から乳児ロタウイルス予防接種が定期接種となります

対象は令和2年8月1日以降に生まれた乳児。

**令和2年10月1日より前に任意接種されると助成の対象外となるのでご注意ください。**

詳しくは『子ども健康手帳』をご確認いただくか、健康増進課健康指導係までお問い合わせください。

